



令和4年2月7日

広島大学平和センター主催  
広島平和記念資料館共催  
令和3年度（2021年度）市民公開講座  
オンラインイベント「『被爆と心』を考える」を開催します

**情報提供**

原爆被爆被害は、「いのち」、「暮らし」、「こころ」の各側面に深く影響を及ぼしています。

本市民公開講座では、特に、「心」の被害に焦点を当て、平和学、被ばく学、精神医学、記憶学、平和構築論、など学際的な観点から、心のひたと普遍性を探り、平和記念資料館の最新の展示が継承する「心」について考えます。

日時：令和4年2月20日（日） 13:00-15:20

言語：日本語

講演者：川野徳幸（広島大学平和センター長・教授）

井上 顕（高知大学保健管理センター所長・教授）

ファンデルドゥース・ルリ（広島大学平和センター・准教授）

滝川卓男（広島平和記念資料館館長）

片柳真理（広島大学大学院人間社会科学研究科・教授）

参加費：無料

参加方法：オンラインイベントーウェビナーで開催いたします。

ご登録いただいたメールアドレスに参加方法等について連絡いたします。  
2月18日（金）13時までにメールが届かない場合は、平和センター  
(heiwa@hiroshima-u.ac.jp) までご連絡ください。

以下の申込フォームからお申込下さい。

<https://forms.office.com/r/hVH7sEcip8>

なお、まん延防止等重点措置の適用期間・資料館臨時休館中のため、  
当日来館による取材はご遠慮頂いておりますので、ご了承ください。

**【お問い合わせ先】**

平和センター

Tel : 082-542-6975 FAX : 082-245-0585

E-mail : [heiwa@hiroshima-u.ac.jp](mailto:heiwa@hiroshima-u.ac.jp)

内容のお問い合わせ：ファンデルドゥース ルリ

Email: [lulidoes@hiroshima-u.ac.jp](mailto:lulidoes@hiroshima-u.ac.jp)

Tel: 082-542-6976

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）



広島大学平和センター主催・広島平和記念資料館共催  
令和3年度(2021年度)市民公開講座



# オンラインイベント 「被爆と心」を考える

2022年2月20日(日)

13:00~15:20

講演者：登壇順

川野徳幸 広島大学平和センター  
センター長・教授

井上 顕 高知大学保健管理センター 所長・  
教育研究部医療学系 教授

ファンデルドゥース・ルリ 広島大学  
平和センター 准教授

滝川卓男 広島平和記念資料館 館長

片柳真理 広島大学大学院人間社会科学  
研究科 教授

参加無料

要予約

2月18日 13:00 締切



爆心地から600mの自宅で被爆して亡くなった  
寺尾宣枝さんが当日身につけていたワンピース  
寄贈 / 寺尾 寛 所蔵 / 広島平和記念資料館

QRコード、またはURLでウェビナー登録画面からお申し込み下さい。  
令和3年度市民公開講座申込 URL: <https://forms.office.com/r/hVH7sEcip8>



お問い合わせ：

電話 082-542-6975・FAX 082-245-0585 (平和センター) か、  
電話 082-242-7828・FAX 082-247-2464 (資料館啓発課) まで。



広島大学平和センター主催・広島平和記念資料館共催  
令和3年度（2021年度）市民公開講座



## オンラインイベント

# 「被爆と心」を考える

令和4年（2022年）2月20日（日） 13:00～15:20

参加無料 要予約

### 13:00-13:20 開会の挨拶・趣旨説明・「被爆体験とは何か、何を伝えるのか」



川野徳幸 Noriyuki Kawano 広島大学平和センター センター長・教授。博士（医学）。広島大学原爆放射線医学科学研究所附属国際放射線情報センター助手・助教、広島大学平和科学研究センター准教授などを経て、2013年6月から同センター教授。2017年4月、センター長に就任。専門は原爆・被ばく研究、平和学。

### 13:20-13:40 「不安症・トラウマ・心的外傷・ストレス因とは — 被爆体験 そしてこれからの歩みに寄せて—」



井上 顕 Ken Inoue 高知大学保健管理センター 所長・教授。博士（医学）。三重大学医学部付属病院医員、藤田保健衛生大学医学部公衆衛生学講師、島根大学医学部環境保健医学講座（公衆衛生学）准教授等を経て、2017年4月より高知大学保健管理センター・教育研究部医療学系教授。2020年4月より同センター所長。専門は、自殺予防、社会医学、精神医学、健康管理。

### 13:40-13:50（休憩）

### 13:50-14:10 「被爆体験と乗り物のトラウマ、そして（更新する）記憶」



ファンデルドゥース ルリ Luli van der Does 広島大学平和センター 准教授。博士（社会科学）。英国立エディンバラ大学研究員、シェフィールド大学東洋学研究所講師、ケンブリッジ大学Chevenings研究員などを経て2019年より現職。専門は言説・表象分析と社会心理・記憶学。ICMEMO（公共に対する犯罪犠牲者追悼のための記念博物館国際委員会）委員。

### 14:10-14:30 「記憶を継承する資料館—本館展示資料の入替を例に—」



滝川卓男 Takuo Takigawa 広島平和記念資料館 館長。広島大学経済学部卒。1983年に広島市役所入庁。平和施策総合推進担当課長、こども未来局長などを歴任し、2019年3月広島市役所退職。2019年4月より現職。

### 14:30-14:40 「コメント：国際平和構築の視点から」



片柳真理 Mari Katayanagi 広島大学大学院人間社会科学研究科国際平和共生プログラム長（兼平和センター副センター長）・教授。法学博士。国連東スラボニア暫定統治機構人権担当官、民生担当官、在ボスニア・ヘルツェゴヴィナ上級代表事務所政治顧問、JICA研究所主任研究員等を経て2014年4月広島大学大学院国際協力研究科准教授就任、2015年4月同教授。2016年同副研究科長。2020年より現職。

### 14:40-14:50（休憩）

### 14:50-15:10 質疑応答

### 15:10-15:20 閉会の挨拶（広島平和記念資料館 館長 滝川卓男）



司会進行

友次晋介 Shinsuke Tomotsugu 広島大学平和センター 准教授。博士（法学）。ジョージワシントン大学シグールアジア研究センター訪問研究員、（独）科学技術振興機構社会技術研究開発センター・アソシエイトフェロー、名古屋短期大学英語コミュニケーション学科助教などを経て、2014年4月より現職。専門は、核をめぐる国際関係史。